

## 周布小児童・保護者・地域住民 浜田の海を学ぶ!!

8月4日(火)、本校を会場に浜田市立周布公民館主催の体験活動支援事業「かけがえのない自然『海』を知ろう!」が行われました。

この事業は、同公民館事業の一環で浜田市立周布小学校の1～6年生の児童と保護者及び周布地区の地域住民の方を対象(児童23名を含む38名参加)に『海』を理解することによって、自然と対立するのではなく共存していくことの大切さを知る目的で、昨年に引き続き同公民館が計画、本校へ協力の依頼があり、また今年度、本校は日本財団「海と日本プロジェクト」の一環の「Sea級グルメスタジアム」に参加しており、公民館へ相談し、本校の事業と一緒に行うことになりました。

カッター漕艇と小型練習船「あわしま」の体験航海を実施しました。カッター漕艇では、カッター部員と参加児童が学校から「あわしま」が接岸している岸壁まで漕艇しました。また体験航海では、「あわしま」の操舵室見学や新しく完成した市場、港に停泊している漁船などを海上から見学しました。

その後、学校へ戻り、教室で講義①として海洋技術科3年生4名が先生役となり、浜田の海や水揚げされる魚・漁法、浜田の水産資源を活かした「缶詰」の歴史などの講義が行われました。

また、講義②として本校で作ったサバの缶詰(しょうゆ味)を種類などとともに美味しくいただきました。

最後に講義③として各グループで話し合ってから浜田の魚をイメージして絵の書き方を教えてもらいながら「缶詰のオリジナルラベル」作成をしました。

参加した児童からは「サバの缶詰が美味しかった」「あわ

しまの船内に入ったら楽しかった」「体験の前では知らなかった海や船の種類を知ることができて良かったし、友達と話してもできたので楽しかった」などの感想がありました。  
この日、石見ケーブルテレビや山陰放送の取材があり、山陰放送では、その日の夕方のローカルニュースで放送されました。



カッター漕艇体験



あわしま体験航海



講義①「浜田の海について」



講義②「浜水のサバ缶詰を食べよう!!」



講義③「サバ缶詰のラベルを考えよう!!」



閉講式

### 9月の主な予定

日	曜日	行事
2	水	8/30(日) 出校日の振替休日
5	土	体育祭 ※雨天の場合は、休日 6日に実施
6	日	体育祭予備日 ※6日実施した場合は、7日(月)が振替休日となります。
7	月	9/5(土) 体育祭の振替休日
9	水	神海丸浜田入港(K2、専1)
10	木	神海丸浜田出港
12	土	神海丸浜田入港
16	水	神海丸浜田出港
17	木	K1イカ釣り実習①(～18日)
21	月	敬老の日
22	火	秋分の日
24	木	K1イカ釣り実習②(～25日)
26	土	中学3年生体験入学



小型練習船「あわしま」乗船前、みんなで記念撮影!!

